

20160529 復活の証し人 使徒行伝4:1~22

目標：本日の暗誦聖句を、意味を理解して覚える。

聖句：「この人による以外に救はない。わたしたちを救いうる名は、これを別にしては、天下のだれにも与えられていないからである。使徒4:12」

時間：10分

道具：ホワイトボード、ペン、

対象者：小6×1 小5×1 小3×3 小2×2 未就園児×4

留意点：本日の御言は、3章から続く一連の出来事におけるペテロの証言の結論である。イエス様の唯一無二の救いを表明していることから、そのまま暗記させたい。

段階	時間	教師から	子供に予想される反応	備考
課題確認	2分	前回		前回から次回へ向け、流れは明白なテキストなので、あらすじ程度に前回から今回に至る流れを押さえる。 あらすじのポイントとしては、足なえの癒し、ペテロの説教によるイエス復活の弁明と悔い改めの促し、神殿の人々の参集と逮捕、翌日のアンナスラの前での弁明などである。
課題探究	6分	今日の御言は、ペテロさんが弁明している中で述べた御言です。 皆で一度読んでみましょう。 意味が分かりますか。 この人とは誰の事でしょう。 救い得るとはどういう意味でしょう。 これを別にしては 天下の だれにも誰は、誰を指しているのでしょうか。 もう一度読んでみましょう。	・分からない ・イエス様 ・救うことができる ・イエス様以外には ・世界の ・私たち ・「イエス様による以外に救はない。わたしたちを救える名前は、イエス様以外には、世界のどの人にも与えられていないからである。」	流れと本日の目標とのつながりを示す。 御言を念頭に置かせるために行う。 本日の御言は、子供たちには回りくどくてわかりにくいと思われる。以下、子供たちの言葉で御言を書き直していく。 子供が言った個所を、板書上で書き直していく。 出なければ、その都度教師から手助けをする。 これが一番難しいと思われる。 天下は、日本だけを指さないことを意識させたい。 意外とこんがらがらるポイントである。 文章のつながりが却って悪くなったとしても、子供たちの意識には、以前より深く理解されていると思われるので、整合を求めて無理をする必要はない。
まとめ	2分	全世界でたった一つしかない救いに私たちが触れていることは、なんと素晴らしいことでしょう。 ぜひイエス様を知らない人に伝えていきましょう。 暗誦聖句		自分たちが触れている福音の希少性と、福音宣教の重要性のつながりを確認したい。 185号のテーマからの反映。